

①個別データシート

整理番号:

JP311018

種類 製品

英名 pitch coke

分類 石油製品・石炭製品

和名 ピッチコークス

・GHG排出量

1.53E+00 kg-CO2e/kg

・情報源分類

モデルデータ

・技術記述子

ピッチコークスの製造

・技術の内容と機能

(タール)～乾留
主要原材料:タール
主要産出物:ピッチコークス

・情報源

(独) 産業技術総合研究所による調査(2009)
経済産業省,“平成12年プラスチック製品統計年報”
一般的なピッチコークス製造のデータを基にモデル化

・データ作成者コメント

(独) 産業技術総合研究所の調査により作成

・適用範囲

タールを原料として乾留によって製造されるピッチコークスである。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

原料採取からピッチコークスを製造するまでが範囲であり、包装材を含み、産廃処理、輸送は含まない。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、熱エネルギー、高炉ガス(BFG)(燃烧・高炉ガス(BFG))由来のCO2(化石資源由来)、熱エネルギー、炭化水素油(燃烧・炭化水素油)由来のCO2(化石資源由来)、熱エネルギー、コークス炉ガス(COG)(燃烧・コークス炉ガス(COG))由来のCO2(化石資源由来)、熱エネルギー、LNG(燃烧・LNG)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力	海水	海水	2.75E-02	m3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	地表・伏流水	井戸水	5.17E-04	m3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	井戸水	井戸水	3.98E-04	m3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・コークス	燃焼・コークス	3.77E-03	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・転炉ガス(LDG)	燃焼・転炉ガス(LDG)	2.01E-02	Nm3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・コークス炉ガス(COG)	燃焼・コークス炉ガス(COG)	1.60E-01	Nm3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・高炉ガス(BFG)	燃焼・高炉ガス(BFG)	2.72E-01	Nm3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力	電力,公共	JP1200011.02E-01	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	上水道	上水道	JP3230018.09E-05	m3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	工業用水道	工業用水道	JP3230023.18E-03	m3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	その他の水	工業用水道	JP3230025.09E-04	m3	工業用水とする
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・LNG	燃焼・LNG	JP1040052.49E-02	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・ガソリン	燃焼・ガソリン	JP1110023.38E-06	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・灯油	燃焼・灯油	JP1110105.31E-03	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・軽油	燃焼・軽油	JP1110132.08E-05	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・A重油	燃焼・A重油	JP1110163.17E-05	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・LPG	燃焼・LPG	JP1110253.20E-03	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・炭化水素油	燃焼・炭化水素油	JP1110304.62E-02	L	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・オイルコークス	燃焼・オイルコークス	JP1110282.91E-04	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	タール	粗製コールタール	1.50E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	包装用軟質プラスチックフィルム	包装用軟質プラスチックフィルム,厚さ0.2mm未満で軟質のもの	6.25E-06	kg	
水圏排出物	基本フロー	出力	処理済水		4.45E+00	kg	
製品	中間フロー	出力	ピッチコークス	ピッチコークス	JP3110181.00E+00	kg	